

アグリ筑西

2016 6月号



梅雨の季節が近づいてきました。蒸し暑い日も多いので熱中症には十分注意しましょう。



県西農林事務所 経営・普及部門
(筑西地域農業改良普及センター) 発行
Tel : 0296(24)9206 Fax : 0296(24)6979

毎年、立夏はこだますいかの日!! ~ 制定記念式典開催 ~

筑西市・桜川市はこだますいかの作付が盛んです。今回、こだますいか産地に関わる関係者全体での取組として産地PRや品目特性の周知をしていく事を目的に、二十四節気の立夏(平成29年は5月5日)を「こだますいかの日」として制定しました。そして記念日の周知を目的として、4月26日にこだますいかの日制定記念式典が開催されました。



当日は筑西市須藤市長の主催者挨拶にはじまり、産地代表者4名へ桜川市大塚市長からこだますいか生産に対する激励の言葉の後、一般社団法人日本記念日協会から送られた「記念日登録証」がわたされました。産地の決意表明として、本記念日を足がかりに産地PRに積極的に取り組むことが宣言されました。

協和園芸4Hクラブ こだますいかの日を都内でPR!

5月3日、4日の2日間、東京都台東区浅草の商業施設「まるごとにつぼん」において開催された、「おすすめふるさとマルシェ」に協和園芸4Hクラブが参加し、「こだますいか・地域農産物のPR即売会」を行いました。

今回のPR会は「①消費者と交流を深め、産地のイメージアップを図る。②今年制定されたこだますいかの日を周知する。」という2つの目的で開催されました。クラブ員は、自分達の農産物栽培のこだわりやおいしい調理方法などを積極的に紹介し、こだますいかの日を周知するため、こだますいか試食提供やパンフレット配布を行いました。



こだますいかを試食した多くの人達から「とてもおいしい」との声が上がり、出品した農産物も見事、完売することができました。クラブ員は自身の生産した農産物に自信を深め、さらに栽培意欲向上にもつながった様子でした。





トマト黄化葉巻病・黄化病に注意！



管内のトマト生産ほ場で黄化葉巻病・黄化病等のウイルス病が問題となっています。どちらのウイルス病も症状が進むとトマトの収量、品質に大きな影響を及ぼす重大な病害です。これらの病原ウイルスはコナジラミ類がトマトを吸汁することにより媒介されます。そのため、ウイルス病対策としてはコナジラミ類の防除が重要となります。

トマトのウイルス病対策は地域全体での取り組みが不可欠です。一人一人がほ場のウイルス病対策について見直し、病害に負けないトマト産地を目指しましょう。



受講生募集のお知らせ



農業女子会

普及センターでは、管内で農業に従事している20～40代の女性を対象に、農業や農家生活に関すること等を学ぶ場として「農業女子会」を開催します。講座では、農業女子の先輩である女性農業士の圃場見学やソーセージ作り等の体験講座などを計画しています。講座を通して、学びながら地域の女性農業者同士で交流してみませんか？参加をお待ちしています！

詳細は普及センター（担当：技師 佐藤）までお問い合わせください。



農業学園

普及センターでは、主に就農して間もない方を対象に、農業の基礎知識・技術や先進事例を学ぶ「農業学園」を開催しています。講義や現地研修をとおり、栽培技術や農薬の適正使用、土づくり等、毎年異なる10回程度の講座を実施します。農業を学ぶだけでなく、同年代の人との交流や情報交換をする良いきっかけにもなるはずです。

農業学園でみんなと楽しく学んでみませんか？皆さんの参加をお待ちしています！詳細は普及センター（担当：技師 梶山）までお問い合わせください。



いばらき農業アカデミー

茨城県では、平成29年度から、農業経営者から中核的な農業者、新規就農者等を対象として、産地を支える経営感覚に優れた経営体を育成するため「いばらき農業アカデミー」を開講します。本県が持つ恵まれた教育、研修、研究環境を活かし、農業経営や生産技術等3つの講座群で約20の講座を実施します。開催場所は笠間市にある農業総合センターをメイン会場として、茨城町と坂東市にある県立農業大学校をサテライト教室として講座の様子を中継します。また、実際に農家の現場での実習も予定されています。

具体的な講義内容など詳細を知りたい方は、いばらき農業アカデミーのホームページ（www.agriacademy.pref.ibaraki.jp）をご覧ください。また、いばらき農業アカデミー事務局（Tel：0299-45-8321）までお問い合わせください。



普及員のひとりごと ～ 櫻村英一～

4月の定期異動で着任しました。よろしくお願いたします。以前、県の農業研究所に勤務していたとき、筑西普及センター管内の何軒かの農家の方に現地試験でお世話になっていました。職員にその農家の方々の動向を聞いたところ、皆さん世代交代しているとのこと。月日の流れを感じます。

編集後記

先日、実家の軒先にスズメバチが巣を作り始めていました。まだ小さくて良かったのですが、皆様も十分注意してください。
今瀬

